

## 令和元年 1 1 月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	4	議席 番号	7	氏名	齋 藤 和 文 議員	1 / 1
発 言 項 目				要 旨		答 弁 者
1				次世代の I C T 利活 用の検討と業務効率化 を行うための方策につ いて	<p>少子高齢化や働き方改革により、働く環境が大きく変わりつつある。今後 I C T をうまく活用しつつ、労働力の確保や仕事の効率化を図らなければならない。そこで以下伺う。</p> <p>(1) 市職員の残業時間の近年の増減について。</p> <p>(2) 単純作業(打ち込み作業)の労力について、部署ごとに把握しているのか、作業総時間は。</p> <p>(3) 今後の I C T 利活用と業務効率化の方策は。</p> <p>(4) A I (人工知能)と R P A (ロボティック・プロセス・オートメーション)の導入については。</p> <p>(5) 広域化の今後の方向性は。</p>	市 長 副 市 長 教 育 長 関 係 部 長
2				豪雨や台風災害によ る防災対応について	<p>近年豪雨災害や台風被害が増加傾向にあり、来年以降も被害が懸念される。被害状況と今後の方策について伺う。</p> <p>(1) 今年の豪雨と台風の被害状況について。</p> <p>(2) 現在富士宮市防災マップを作製、発行しているが、被害想定については変化しているか。最新版の発行については。</p> <p>(3) 災害についてはまず情報を得ることが最も重要であるが、災害情報を得るための情報格差解消の対応は。</p>	市 長 副 市 長 教 育 長 関 係 部 長